

北九州PCB処理事業所 第1期施設の解体撤去の状況について

北九州PCB処理事業所

変圧器・コンデンサーの処理が完了し、
解体撤去のステージに入りました

平成16(2004)年12月操業開始

15年間で

変圧器	2,801台
コンデンサー	58,950台

処理

平成31(2019)年3月31日処理完了

第2期施設

解体撤去対象

第1期施設

解体撤去の基本方針

周辺環境への配慮

作業者の安全衛生管理

PCB廃棄物の無害化处理

解体撤去の進め方(予定)

解体撤去

第一段階

先行工事

除去
分別

解体
工事

事前作業

令和元(2019)年度～
令和3(2021)年度

第二段階(本工事)

プラント設備

除去
分別

解体
工事

令和4(2022)年度～
令和5(2023)年度

建築物

除去
分別

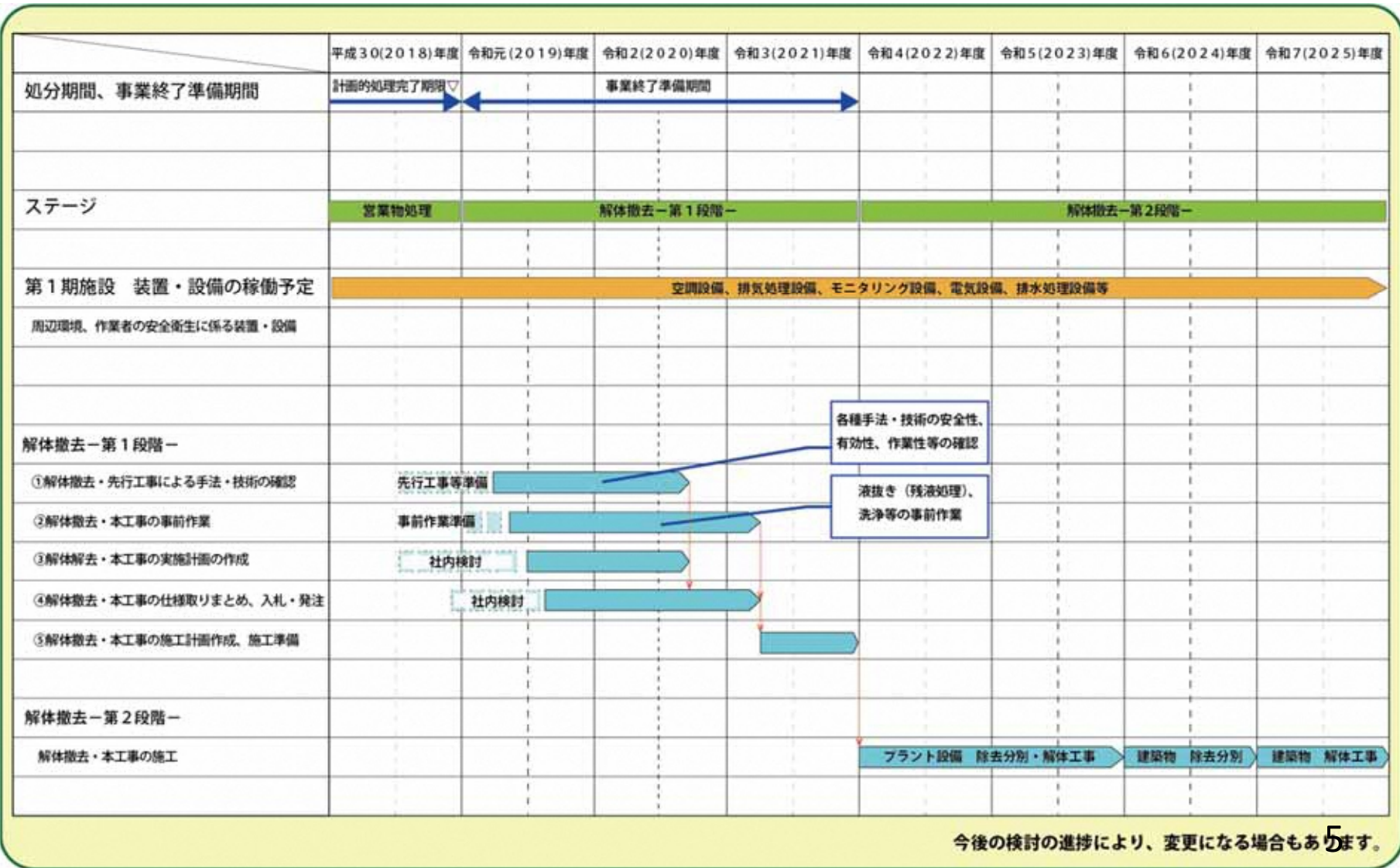
解体
工事

令和6(2024)
年度

令和7(2025)
年度

除去分別とは、設備、機器、床、壁等に内在、付着しているPCBを取り除いたり、PCB廃棄物とPCB廃棄物でない廃棄物に分ける作業です。

解体撤去のスケジュール(予定)



解体撤去第一段階

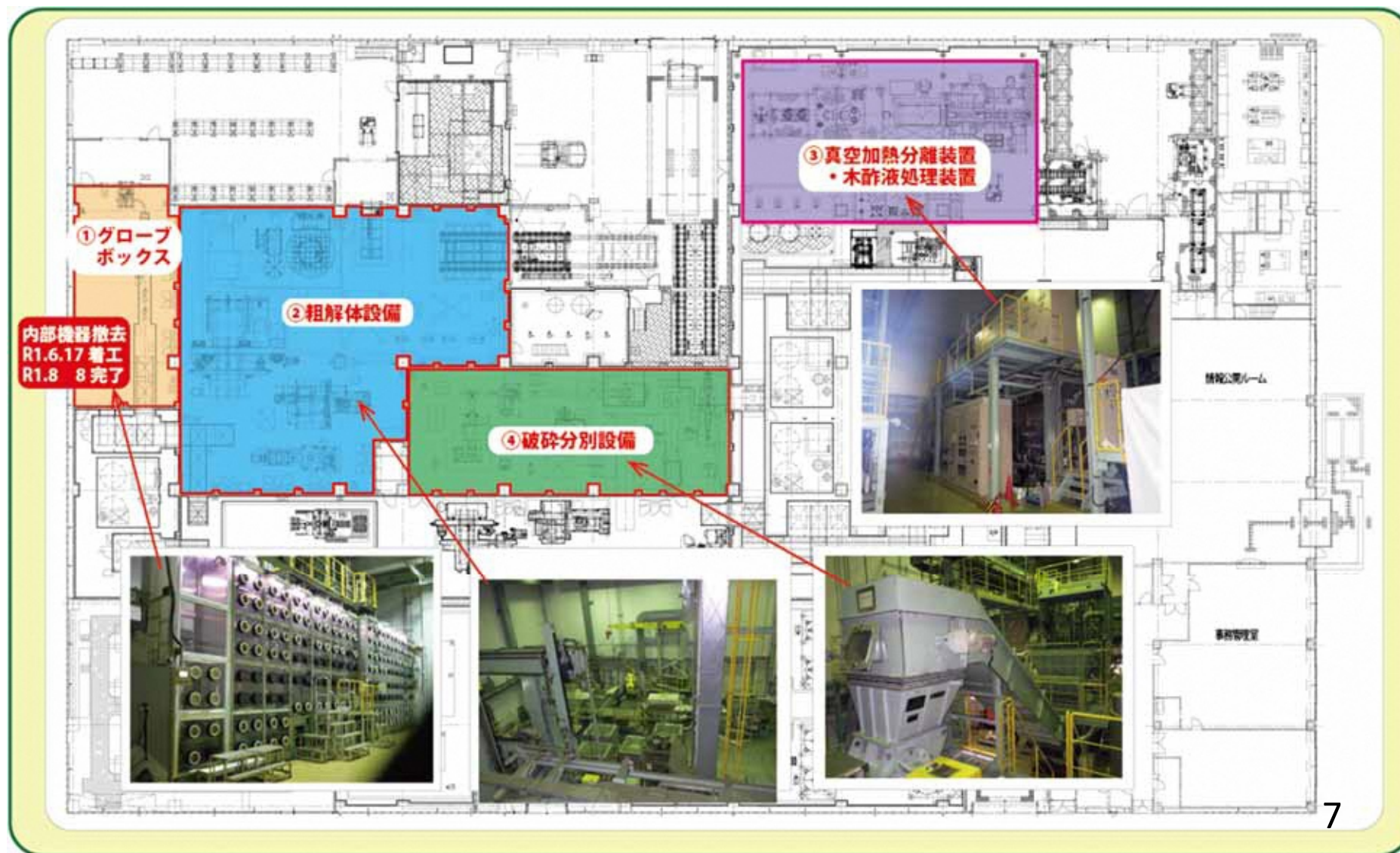
先行工事とは

各種手法・技術の安全性、有効性、作業性等
の確認を行う

事前作業とは

液抜き、残液処理、洗浄等を実施

先行工事



先行工事: グローブボックス



先行工事：粗解体室



先行工事：真空加熱分離炉



先行工事：破碎分別室

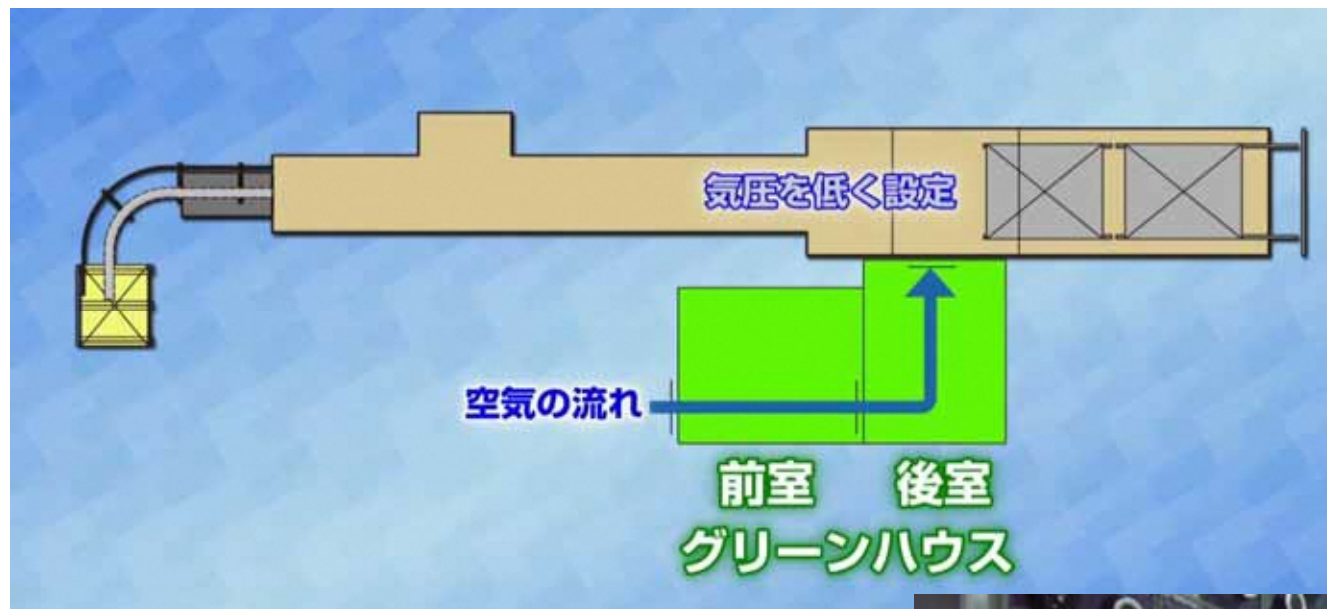


グローブボックス内機器の解体撤去工事

工事期間：令和元年6月17日～8月8日

解体撤去工事は、周辺環境や作業環境に十分配慮した上で、計画通り安全に完了しました。

グリーンハウスの設置によるPCBの拡散防止



作業者の安全衛生管理、作業環境・周辺環境の 安全性の確保



防護服、空気ポンペを着用



負圧管理徹底の為、差圧計を設置



PCB濃度を随時測定

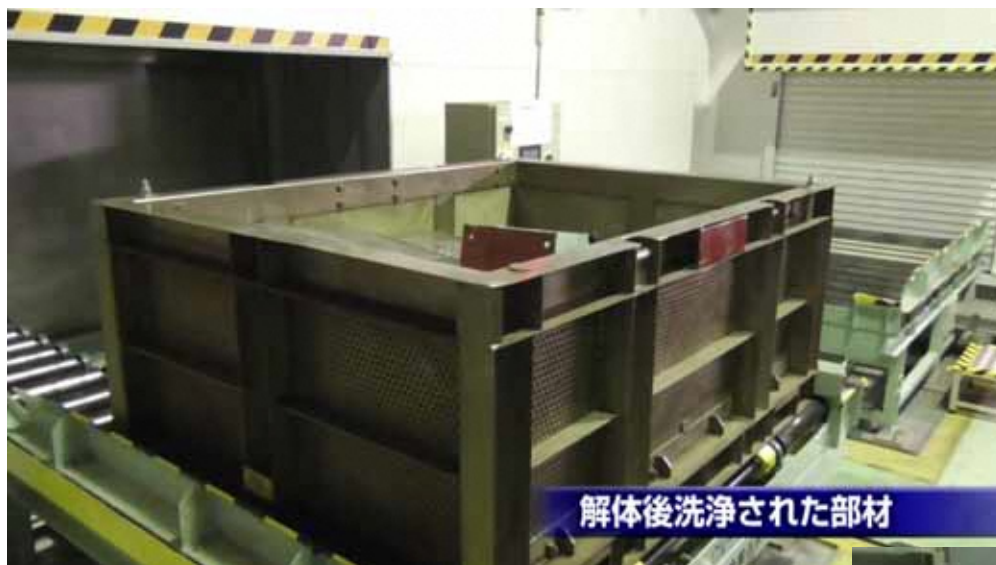


排気測定

撤去工事の前後



撤去後の部材の洗浄・解体分別



排気及び作業環境測定結果

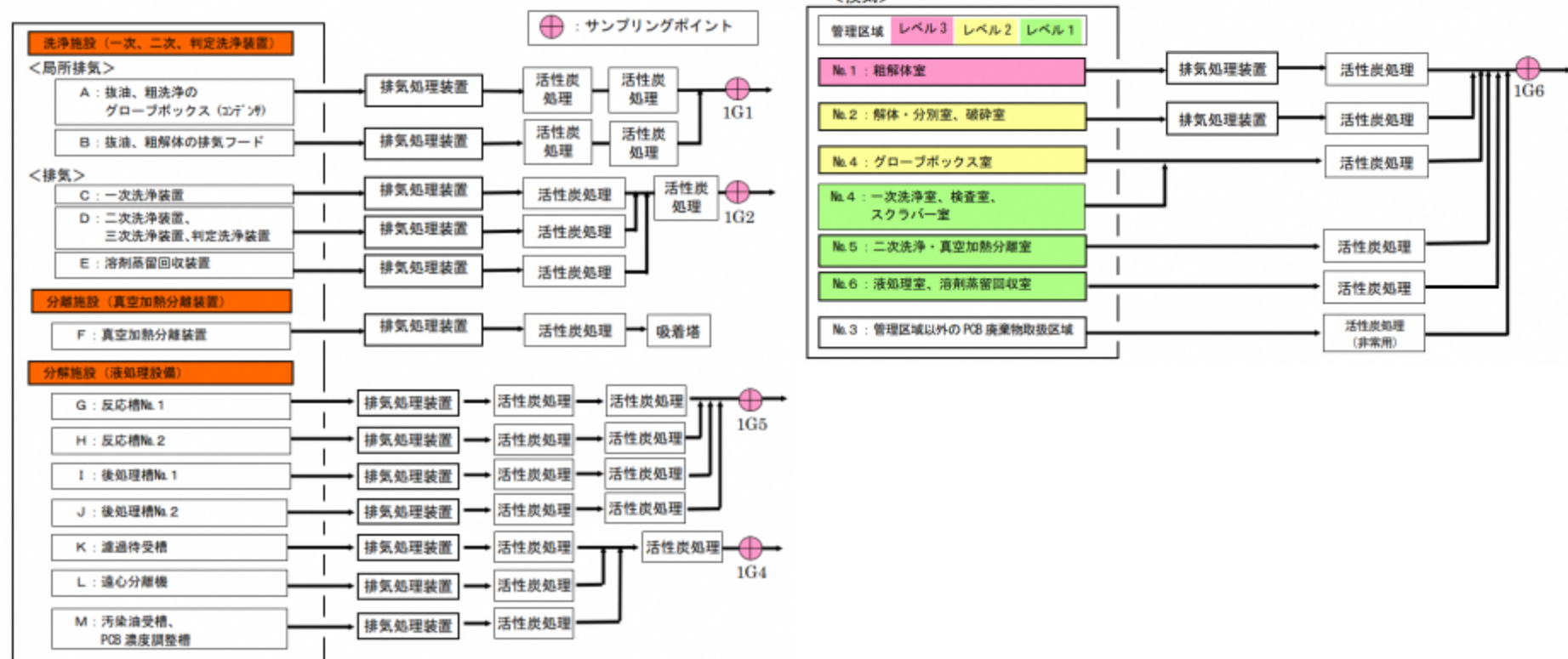
排気測定結果		
測定箇所	PCB (mg/Nm ³)	DXNs (ng-TEQ/Nm ³) (最大値)
1G1排気 (GB排気)	0.000001未満	0.000044
1G2排気 (洗浄装置排気)	0.000001未満	0.000031
1G6換気 (解体分別室換気)	0.000001未満	0.0000058

市協定値 PCB 0.005mg/Nm³以下 DXNs 0.08ng-TEQ/Nm³以下

解体撤去時の作業環境測定結果	
測定箇所	PCB (μg/m ³)
GB室	1.7
GH前室	1.3

1期の排気・換気フロー図

排気測定サンプリング箇所（1期施設）



グローブボックス本体等の解体撤去工事

